

事業計画書作成連続講座

顧客のマネジメント

11月8日(火)に事業計画書作成連続講座の3回目が開催されました。前回の講座からの宿題として過去3年間の売り上げや経費を用紙に記入する作業を事前に準備して参加されました。また、今回は、顧客のマネジメントについて学習と交流を行いました。

最初に前回までの講座や3年間の収支をつけた事を通じて感じたことや思いを出し合いました。

塚本さん(機械販売・修理) 3年間の収支を付けてみて分かったことは、100万円ほど固定費があることが分かった。この経費を削ることができれば、同じ仕事をして利益を出すことができると感じた。また、改めて自分の仕事を見つめなおす機会になりました。

豊岡さん(小売業) 3年間の数字を付けて分かったのは、仕入れが多くて、本当にお金が右から左に動いているだけで、なかなか利益につながらないということでした。岡崎さん(書籍販売) 本屋の場合は単行本、雑誌、専門書など品物によつての粗利はほとんど変わらない。そのため一冊でも多く売れないと利益は上がらない。また、利益を上げるためには倉庫の整理をして、返品も含めてきっちり管理をすることが大事だと思いました。など参加された方から、自分の事業を率直に見つめなおした感想が出されました。

顧客マネジメントでは、「小売りの場合、お客さんの名前など聞けないので、できるだけ顔を覚えるようにしている」「自分のところはお客さんに名刺を頂けることが多いので、年に1回しかない方にも年賀状などは必ず送るようになっています。」などそれぞれの仕事の違いがあっても、お客さんの要望や声を大切に、真摯に対応していることが交流されました。

次回18日は最終日です。いよいよ来年度の事業計画書を作成します。



大前商店街を27日に行う「何でも相談会」への案内と署名で訪問しました。この行動で消費税署名が104名分集まりました。商店訪問では、多くの店で話を聞いてくれ、署名をしていただけました。また、「民商さん、頑張ってくれてありがとう」という商店の方もおられ、励まされる場面もありました。

街頭での署名では、92歳の男性の方が署名に応じてくれ、「長生きしてください」というと「こないやな時代になつては長生きしたくない」と今の政治に対する思いを語られました。50歳の女性が「私は税理士ですが、消費税増税は絶対反対です」と署名をされるなど、増税に対する怒りも感じられる行動となりました。

商工新聞読者の拡大は、「行動したのに拡大成果がないのはあかん」と工藤会長、村上副会長が会員や元読者に働きかけ拡大をしました。



伝言板

婦人部主催 領収書整理会

11月22日(火) 昼2時〜4時

吹田市立勤労者会館3階第一研修室
持参する物

- ① 自店の1か月の領収書
- ② 筆記用具
- ③ 自主計算帳(ない方は民商で用意します)

消費税署名宣伝行動

11月24日(木) 夕方5時 JR吹田駅北口
1時間の行動です。30分でも参加しましょう。

国保・国税・住民税減免、分納相談会

11月25日(金) 昼1時30分 市役所ロビー集合
相談希望の方は、事前に事務局に連絡をお願いします。

年末調整準備説明会

12月6日(火) 昼2時00分 民商会館
12月8日(木) 夜7時00分 民商会館

従業員を雇用されている方に年末調整の準備の仕方について説明します。年末調整は事前の準備が大切です。実務でまだ自信のない方はぜひご参加ください。実務会は後日開催します。

「いんいちには民商です。」
元気に民商を発信する統一行動

11月13日(日)朝9時30分に集まった役員10名と事務局4名で、民商の発信と拡大の行動を行いました。午前中はJR吹田駅周辺の各商店街に消費税署名を持つての訪問とスポット宣伝を行いました。午後は千里山駅周辺、関

商工新聞は経営のヒント・ヒントの知恵がいっぱい 毎週必ず届けましょう
会費集金は会員の心をあつめる活動です 毎月10日までには集めましょう